



おおいたの 地域を担う ひとつづくり



## TOPICS



### 県職員組織支援研修「トップマネジメント研修」

県の幹部職員等を対象に、自治体経営についての意識改革を促し、社会経済情勢等に関する視野を広げることにより、県の将来ビジョン構築に資することを目的に実施します。

講師は、国際政治学がご専門の熊本県立大学特別荣誉教授（同大学前理事長）の白石隆氏をお招きする予定です。



講師：白石 隆 氏  
熊本県立大学特別荣誉教授

【実施日】令和6年9月26日（木）  
【場 所】大分県庁舎本館正庁ホール  
【対象者】部長級・次長級職員、所属長等  
【定 員】300名

### 市町村職員階層別研修「幹部セミナー」

～TOSテレビ大分の小笠原さんをお招きします～

講師に「TOSテレビ大分の小笠原正典氏」をお招きし、「番組づくり 大事な大事な3つのコト」と題して講演会を実施します。

小笠原氏は1964年1月15日生まれの60歳。1986年にテレビ大分入社以来、38年間にわたりアナウンサーとして活動し、2024年3月末で定年。アナウンサーとしてスタートし、アナウンサーとして定年を迎えたのはテレビ大分では初とのことです。

4月以降も引き続き、「ゆ～わくワイド」（ニュース部分）を月-木で、またニュースのほかにも「Jリーグ公式映像制作」のプロデューサー兼実況も担当中です。

広く県民に親しまれている小笠原氏の、組織マネジメントや若手の育成など、マスコミ人としての経験を通して興味ある話を聞ける良い機会です。



講師：小笠原 正典 氏  
テレビ大分コンテンツプロデュース局  
報道制作部ゼネラルマネージャー

【実施日】令和6年11月15日（金）  
【場 所】大分県自治人材育成センター  
【対象者】市町村の幹部職員  
【定 員】70名

# 県職員研修

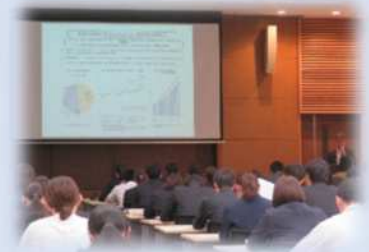
## 新採用職員研修(前期)



新採用職員研修(前期)を4月、5月に実施しました。  
組別研修1では、昨年度に引き続き、別府市の城島高原ホテルにて2泊3日で宿泊研修を実施しました。受講者からは、「宿泊研修を通じて同期の職員と様々なことを共有でき、充実した時間を過ごすことができた」、「県職員として業務を進める上で必要なことを学べた」などの声を聞くことができました。組別研修2では、新採用職員の仕事やプライベートでの悩みをサポートしていただく、グループアドバイザーの先輩職員との意見交換会を行いました。  
今後は、今回の研修で学んだ知識や技術、同期職員との繋がりを業務に活かしていただきたいと思います。



【実施日】 共 通：令和6年4月2日  
組別1：①4月3日～5日  
          ②4月16日～18日  
組別2：①5月22日  
          ②5月23日  
映 像：4月～5月  
【参加者】 211名



## 新採用職員(農業等現場体験研修)

新採用職員を対象に、7月から11月までの間、県の基幹産業である農業等の現場、地域のニーズに応じたより地域に密着した現場、人手不足で困難となっている集落の共同作業等を体験することにより、県民の思いや現場の声を受け止める姿勢を養うために標記研修を実施しています。  
今年度は、カボスやブドウ、栗の収穫作業等を実施予定です。

【実施日】 令和6年7月～11月  
【場 所】 各自指定された現場  
【対象者】 令和6年度の新採用職員



竹田市 カボス



宇佐市 ブドウ

## 新規継続任用職員研修 **NEW**

令和6年度新規継続任用職員を対象に、標記研修を実施しました。

### ○受講者の声

- ・自分に与えられた役割について深く認識するとともに、来年度以降も含めて自身の進むべき道について考える良い機会となりました。
- ・自身の置かれた立場、取るべき行動を考えるために、必要な研修だと思えます。
- ・改めて自分を見つめ直す、自分の良いところ、弱点を確認できたことで、今日からまた新たなスタートと捉えて、その時、その瞬間を大切にしなければと思いました。



【実施日】 令和6年4月8日(月)  
【参加者】 32名  
【講義内容】 ①制度説明  
              ②健康管理  
              ③マインドアップ講座

# 市町村職員研修

## 新任課長等研修を実施しました！

立場を同じくする新任課長等の職員が、お互いの課題や悩みを共有し、活気のある研修となりました。

また、1日目の終了後には今年度より再開した意見交換会を実施し、市町村の垣根を越えた交流が生まれました。参加者からも好評の声をいただきました。

### ○受講者の声

- ・他自治体の方とのつながりができて、貴重な機会となった。
- ・久しぶりに研修を受講し、あらためて気づくことが多々あった。
- ・意見交換会がよかった。もっと多くの方が参加できるとよいと思った。



【実施日】令和6年5月 ※各組2日間

【参加者】144名（全3組）

### 【講義内容】

- ①自治体DXの推進
- ②ハラスメント
- ③人権尊重と部落差別の解消の推進
- ④組織マネジメント



## ～おすすめの研修紹介～

### クレーム対応向上研修

#### （県職員との合同研修）

この研修では、「住民の視点に立った行政」を認識し、クレームをご意見と受け止め対応の心構えを身につけるとともに、クレーム処理の手順やクレームに強い組織づくりについて学びます。

窓口や電話での対応をされる幅広い方におすすめの研修です。

### ○受講者の声

- ・クレーム対応に絶対使えると感じた言い方がたくさん学べ、内容の濃い充実した研修だった。
- ・グループワークで他自治体の方と事例を共有し、クレームに困っていたのは自分だけじゃないということが知れて心強かった。

### 【実施日】

第1組：令和6年12月2日（月）

第2組：令和6年12月3日（火）

【場 所】大分県自治人材育成センター

【定 員】各組42名（市町村職員24名、県職員18名）

【対象者】採用2年目～係長等の市町村職員、受講を希望する県職員

【講 師】イノベーション・スクエア  
代表 関根 健夫 氏

### 政策形成入門研修

この研修は、自らの街をテーマとしたグループ演習を通して、住民目線の新たな政策を実現させるために必要なプロセスや政策形成の基本的能力を育成することを目的とした研修です。

はじめて政策形成を学ぶ方を対象とした入門講座ですので、特に採用1～3年目の方におすすめです。

### ○受講者の声

- ・堅苦しい研修をイメージしていたが、講師の方が面白くて内容も分かりやすかった。
- ・グループワークがあるので時間があっという間にたち、他自治体の方とも交流できた。

【実施日】令和6年12月13日（金）

【場 所】大分県自治人材育成センター

【受講者】42名

【対象者】受講を希望する市町村職員

【講 師】(株)日本ビジネスドック  
関口 康尚 氏

# 合同研修のお知らせ

## 地域政策スクールが開講しました！

県内市町村の地域課題の調査・研究、そして具体的な政策提言を行う「地域政策スクール」が5月30日に開講しました。講師に日本経営協会の細川甚孝氏をお招きし、県・市町村職員合わせて13名がテーマごとに分かれ、約5か月間活動していきます。

今年度は「教育・福祉チーム」「産業振興チーム」「観光チーム」の3つのチームに分かれ、講師による講義や担当課との意見交換、先進地の視察などを予定しています。

10月24日には研究成果発表会の開催を予定しています。発表会についてはオンラインでも発信しますので、研究テーマの担当課の方、研修生が所属する課の方など、ぜひご参加ください。



- 【実施日】5月30日（木）～10月24日（木）の13日間
- 【場 所】大分県自治人材育成センター
- 【講 師】(一社)日本経営協会 講師 細川 甚孝 氏
- 【対象者】県職員10名、市町村職員3名（計13名）
- 【研究成果発表会】10月24日（木）13:00～16:15予定<OJIC>

## 研修後の渋滞について

研修終了後の夕方の時間帯は、大分大学方面へ向かう車が混雑します。

県庁など大分市中心部や、大分市東部方面へ向かう方は、センター駐車場から**右折出庫**し、高江団地を通過して米良バイパスへ向かう経路をおすすめします。

渋滞緩和へのご協力をお願いいたします。



左折  
大分大学方面

**右折**がおすすめです  
(大分市中心部や東部  
方面の方)

よろしく願います



センター駐車場